

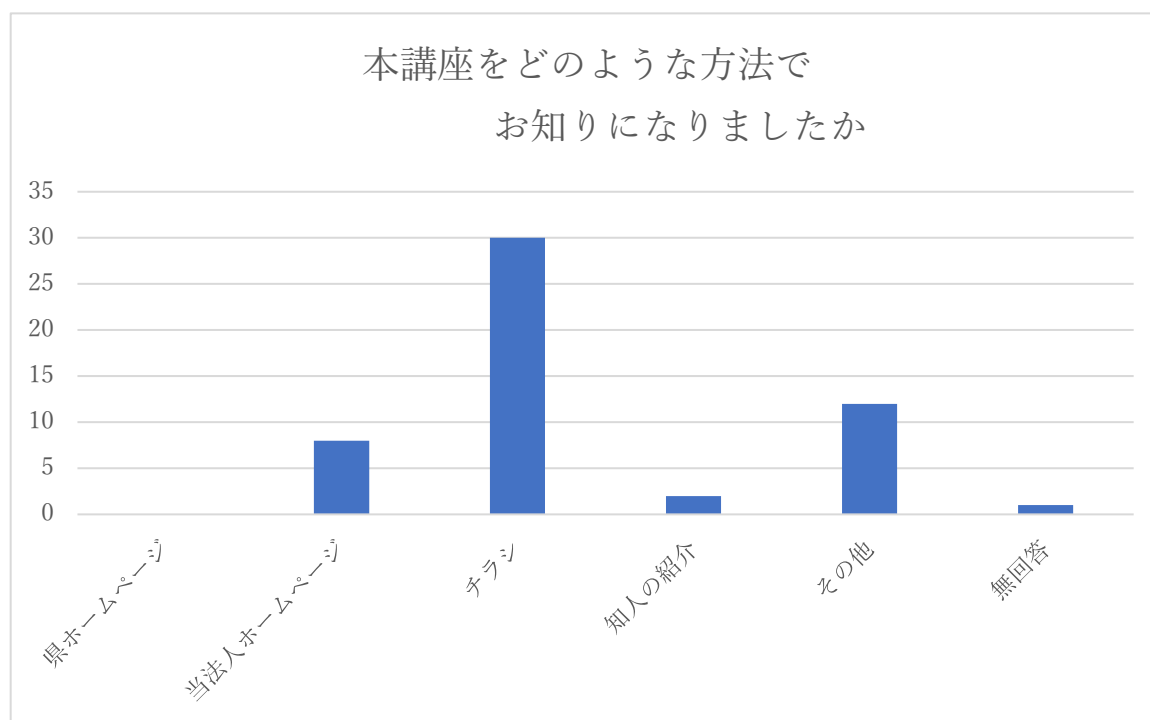
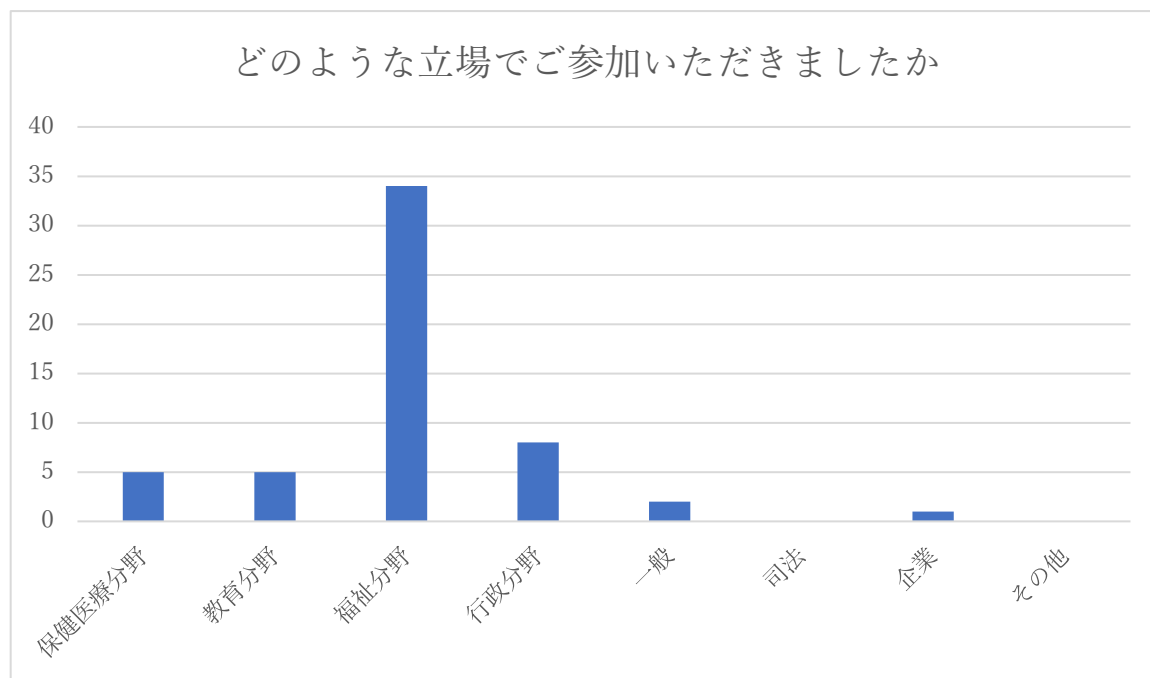
『 発達障害に関する支援者講座 10月21日 』

第3回 講演『 支援者講座③ 発達障害医療 』

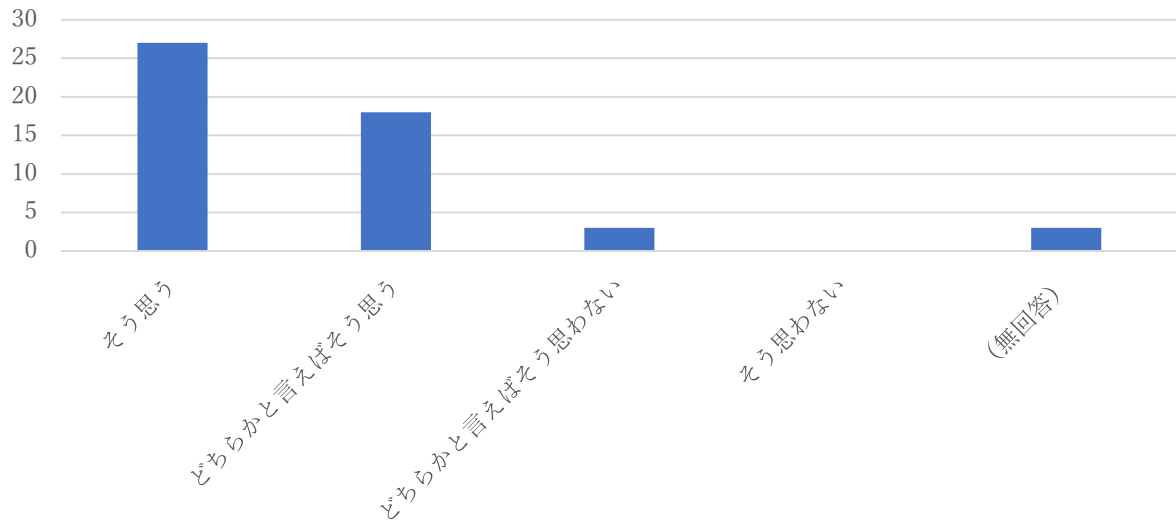
講師：琵琶湖病院／滋賀医大 村上 純一氏

参加者：52名

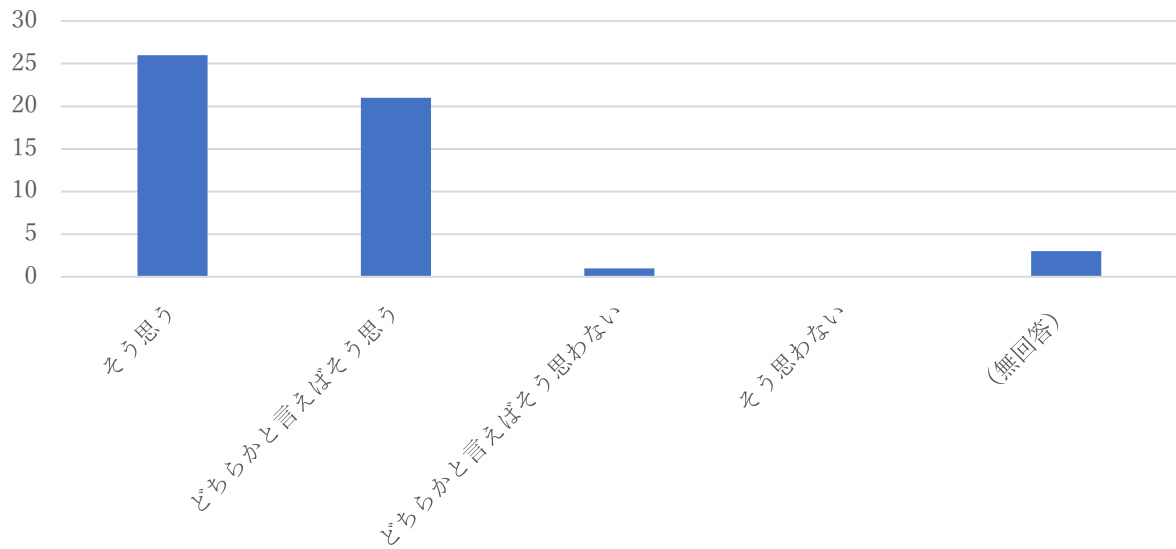
アンケート回収率：98%



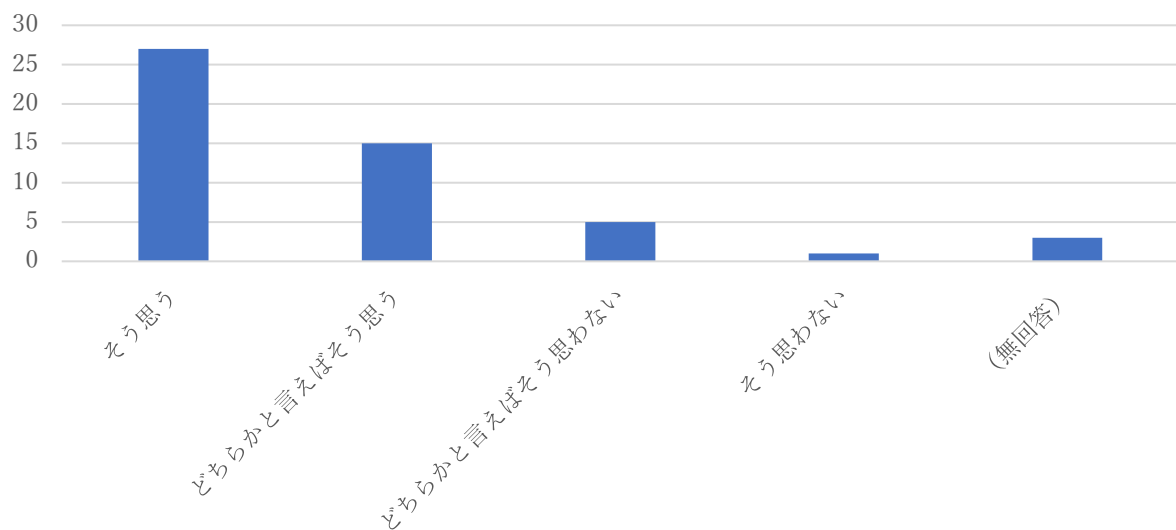
講演内容に対する理解が深まった



日常生活（業務）に取り入れたいと思った



家族・友人・同僚に伝えたいと思った



◎その他ご感想など

*アンケートの中から抜粋し、個人が特定されないような形で要約させていただきました。

- ・睡眠は大切とよく聞かすが、どう大切なのかなど細部まで知ることができました。また、発達障害がいと睡眠の関係についても、脳の機能障がいと不眠に繋がっているメカニズムも少し知ることができたので勉強になりました。トラウマ反応についても、つい原因を追究してしまいがちですが、まずは何が起きているのかを考えることを意識したいと思いました。
- ・ASD以外にもトラウマによる睡眠障害の利用者さんなど睡眠障害により日常生活に支障が出ている人が多いです。なかなか解決に結びつかないケースが多いですが、何が起きているのかという事を視点に支援者が協働出来るシステム作りが必要だと思いました。
- ・講師が村上先生だったので受講しました。医療の見地からのお話をここまでわかりやすく説明して下さい、大変ためになりました。うかがいながら、いろいろなクライアントさんの顔が頭に浮かんできました。明日からの支援に、早速役立ちます。ありがとうございます。
- ・ADHDと時間認知の問題で、1分間事例がわかりやすかった。質問に答えて頂いた事でいっそうわかりやすかったです。ありがとうございます。
- ・睡眠とのかかわりで、多くの支援の仕方、見方があることに気づけた。本人の抱える困難さにどう寄りそうのか、再度丁寧にかかわりたいと思います。
- ・支援している中で、ASD、ADHDと睡眠は日々でてくるワードであり、医療の観点からお話がきけ、ありがたい機会でした。
- ・医師というと固い印象があったが、先生のお人柄の感じられるあたたかい語り口でよかった。睡眠という側面から、発達障害を考える機会があまりなかったので、新鮮だった。親も受診や服薬をためらわれることも多いが、今日のお話を元に、医師の見立て、必要な治療が受けられるよう伝えていきたいと思った。
- ・とてもわかりやすく丁寧に公演いただき、よかった。質疑応答にも丁寧に答えていただき、参考になった。
- ・事例を入れながらお話いただけだったので、イメージしやすかった。発達障害と睡眠の課題について相談できる先を知れてよかった。
- ・自分が関わってきた児童も睡眠についての悩みを持っておられたが、このお話を聞かせていただいていたら発達だけでなく医療につながることができたのかもと思いました。先生がおっしゃっていた「自分を知っていると思いこんでいること」という言葉が印象に残りました。関わる人一人ひとりに合わせる姿勢を大切にしたいと思いました。
- ・教育と医療は今後ますます連携を密にしないといけないと感じました。不適應の原因が、環境だけでなく子どもの心身に起因することもあり、今日学んだような知識を少しでも知っていることで、支援のあり方も変わってくると思いました。
- ・今支援をしている方の中で、当てはまりそうな方が沢山いました。背景に今日お聞きしたことがありそうだと感じました。お話ありがとうございました。